Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和6年6月6日中部地方整備局

「雨」ってなあに? ~聞いて・見て・触れて・学べる「雨展」を開催します!~

雨と聞くとどのようなことを思い浮かべますか。生活に身近な雨について様々な企画展示で学ぶことができる「雨展」を鈴鹿市河川防災センターで開催します。期間限定展示ですので、是非この機会にご来場ください。

【雨展とは】

「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックを取り上げた全国を巡回する展示企画です。これら「雨」に関する様々な展示企画を通して、災害に関する知識や河川環境保全の大切さを学習してもらうことを開催目的としています。

1. 開催期間

令和6年6月7日(金)から 6月27日(木)まで

開館時間:8時30分~17時00分

※事前申込不要、土日も開催

2. 開催場所

施設名:鈴鹿市河川防災センター 住所:三重県鈴鹿市庄野町981-1

※入館料無料、無料駐車場あり



展示物のイメージ(雨つぶ標本)

3. 内容

- ○雨の特性、雨の科学、雨と暮らしなど「雨」に関する体験型の企画
- 〇お子様を中心にご家族皆様で「雨」を学べる内容となっています
- ○デジタルサイネージによる、水害・避難等に関する動画、パネル展示

〈配布先〉 中部地方整備局記者クラブ

三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、鈴鹿市政記者クラブ

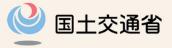
<問合せ先> 国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川計画課

まこん ゆう ひらこ てつや 課長補佐 左近 雄 、調査第一係長 平子 哲也

電話:052-953-8148











河川 公益財団法人河川財団による 基 金 河川基金の助成を受けています。













雨と聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。 ザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。洪水によって被害を受 けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人もいるかもしれませ ん。住んでいる地域、かかわっている仕事によっても想像することは人それぞれ異な

るようです。

雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を 振るい、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしに欠かせな い水を供給し、日々の生活を支えてくれています。 この企画展「雨展~あらぶる雨・め ぐみの雨~」では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」 について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとりいれた方法で紹介し ます。 ○ナビゲータは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラ ゴほか、7人の雨の神様たち。それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨

と暮らし、雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。
・みなさ んがふだん見ているのとは違った視点から、雨の不思議に迫ります。



水の巡回展ネットワーク

※本企画展は、新しいアイデアで出来上がった展示で構成されています。 まだ試験的なものもありますが、巡回を通じて、 より良い展示へとレベルアップしたいと考えています。







■この展示の企画制作:この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネット ·ク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回して います。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。

鈴鹿市河川防災センター

【開館時間】8:30~17:00 【休館日】なし

【交通】● 近鉄平田町駅より、三重交通バス近鉄四日市行き「鈴鹿高校」下車後、徒歩約5分

● 鈴鹿市コミュニティバス椿・平田線「鈴鹿高校」下車後、徒歩約5分

【入場料】無料

【住所】〒513-0831 三重県鈴鹿市庄野町981-1

【電話】059-370-8099

[WEB] https://www.city.suzuka.lg.jp/shisei/shisetsu/1004438/ 1004440.html

【その他】無料駐車場有り





